公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援放課後等デイサービスとらちゃん栄南				
○保護者評価実施期間	2	2025年 3月 15日		~	2025年 3月31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		21	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ~			~	2025年 3月15 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		22	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	力自己評価表作成日 2025年 3月 31日				

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
_	子供たちひとりひとりが自分自身の個性を大切に自分らしく過 ごせる場所である事を第一に、日々の成長や課題点を職員間で 共有し、よりよい支援につなげている事	子供たちのデイサービスでの過ごし、または学校等の社会生活 での様子も保護者や関係機関と連携をして把握出来るよう努め ている。	起きた事の対処や結果のやり取りだけでは無く、子供たちの 気持ちを理解し適切な対応と支援が出来るよう引き続き保護 者や関係機関と連携し対応すると共に、安心、信頼をしてお 預かりしていただけるよう風通しの良い支援や支援者が同じ 方向を向いて統一した支援がおこなえるように心がけていく。、
-	5 領域に基づき、発達へのアプローチに特化した療育活動(個別・集団)と、子供たちが自己決定し興味のある事に取り組んだり余暇の時間などを選べる時間を設けている。	子供たちひとりひとりが楽しみながら自分の個性や強みを活かしていける様、様々な経験や学びを子供主体で実現できるようにレク活動や療育内容を企画・作成している。	引き続き子供たちの精神面の充実や生活面の自立を後押しできる療育や集団での活動を意識したレクリエーションを企画 していく。
3	長期休みの際に季節ならではの遊びやイベントを取り入れたり、地域での活動(施設まわりのゴミ拾い)等、子供たちが様々な体験を通じて社会性を学んだり、興味・関心の幅を広げる活動を広くおこなっている。	子供たちが様々な経験を通し、自分達も社会の一員だと思える 事、楽しみながら自分で自己決定ができ、集団の中で楽しく活 き活きと活動できる様、いろいろな活動を企画、提供してい る。	デイサービスならではの、ご家庭ではなかなか体験できない。

		事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
2		多機能型の為、年齢層が幅広く、学びや刺激も多い反面、長期 休みの際に通常の時間での療育活動が難しい事がある。	長期休みはお預かり時間や保護者のニーズも多岐にわたる為、 その中で日常おこなっている個別療育、集団療育が滞り無くお こなえる様、改善に向けて協議が足りない部分があった。反対 にそういう時こそ出来る活動もある為、今後ともより良い支援 に繋げていける様、保護者や関係機関と連携を図っていく。	可能な限り部屋を分けて職員を十分に配置し子供たちが混乱しないように対応させていただいている。
		保護者のニーズが特に無い為、現在は保護者会等は設けてはいないない他、地域の子供たちとイベント等交流する機会が取れてはいない。	事業所として、利用児童の保護者同士を繋いだり、地域のこど	自己評価の火ンケートに基づきニーズがあれば今後保護者会 等設置していく。
		事業所での避難訓練等の防災への取り組みや各種マニュアル等 取り揃えてはいるものの、保護者へのお知らせはプログ等にと どまっており、発信が薄く上手く伝わってはいない部分がある ように感じている。	ご契約時に説明はさせてはいただいているが、避難訓練等の活動が上手く周知できていないため情報が伝わっていない部分があると自己評価のアンケートで認識した。	